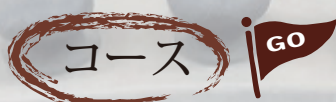


現地講座「東山大仏(方広寺)の遺跡をめぐる」

10.29 土曜日

大仏といえば、奈良東大寺あるいは鎌倉長谷寺を思い浮かべる方が多いでしょう。ところが京都にも豊臣秀吉・秀頼が造営した東山大仏(方広寺)に、東大寺を上回る巨大な大仏が安置されていました。この東山大仏は国家の安寧と合わせて豊臣氏の繁栄を願って造営された寺院でしたが、皮肉にも梵鐘の銘文をきっかけに豊臣氏の滅亡を招いたことはよく知られています。その後も大仏は京の名所の一つとして信仰を集めました。度重なる地震・火災により失われてしまいました。

今回の現地講座では、かつて東山山麓にそびえ立っていた東山大仏の遺跡を中心に、周辺の豊臣秀吉・秀頼に関わる史跡や遺跡を御案内します。



京阪七条駅改札口前【受付】 → 崩門跡 → 太閤塀・蓮華王院南大門 → 養源院 → 京都国立博物館(構内には入りません) → 方広寺西面石塁 → 方広寺 → 豊国神社 → 大仏殿跡緑地公園 → 方広寺北面石塁跡 → 市バス「馬町」【解散】 ※午後4時頃、解散の予定。※小雨決行・荒天中止

申込方法

集合場所 京阪七条駅大阪方面行改札口前(解散場所が異なります。御注意下さい。)

市バス 206・208 系統「七条京阪」下車、地下へ

受付開始 午後1時30分(午後2時30分受付締切)

受付順に10名程度約10分間隔で随時出発します。

※キャンセルの場合は御連絡ください。

申込方法 事前申込制 10月8日(土)より京都市考古資料館へ来館・電話受付先着順

参加人数 40名(先着順)

参加費 無料

問合せ先 京都市考古資料館 Tel.075-432-3245



京都市考古資料館

Kyoto City Archaeological Museum

京都市上京区今出川通大宮東入元伊佐町 265 番地の 1

TEL.075-432-3245 (代) FAX.075-431-3307

E-mail: museum@kyoto-arc.or.jp